

令和7年度 芦別市立芦別中学校 学校経営計画

学校名 芦別市立芦別中学校	校長 丹那暢仁
1 目指す学校	
<p>「星の降る里あしべつの未来を創造する中学生の育成」の実現に向け、市民の願いである「9つのめざす生徒像（自分の夢や目標を語れる生徒）（9つのめざす生徒像）」を設定し、令和7年度芦別市学校教育推進計画を基盤とし知・徳・体の調和の取れた教育課程を編成し確実に実施する。</p> <p>&lt;9つのめざす生徒像&gt; *太字はR7年度の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 明朗な挨拶を交わす生徒</li> <li>② 多様性・個性を尊重し仲間を大切にできる生徒</li> <li>③ 芦別を愛し、芦別に誇りをもつ生徒</li> <li>④ <b>礼儀正しく、協調性と思いやり溢れる生徒</b></li> <li>⑤ <b>自ら学ぶ生徒</b></li> <li>⑥ <b>目標に向かって努力する生徒</b></li> <li>⑦ 地域社会の一員であることを自覚する生徒</li> <li>⑧ <b>ねばり強く最後までやりぬく生徒</b></li> <li>⑨ 強くたくましい心と体をめざし、粘り強く取り組む生徒</li> </ul>	
2 学校経営上の課題との重点目標 <span style="float: right;">令和7年4月1日～令和8年3月31日</span>	
<p>【課題】 <b>不登校生徒の増加と生徒と教職員の心理的安全性の確保</b></p> <p>【重点目標】 <b>生徒・教職員のウェルビーイングと学習指導の充実</b></p>	
3 今年度の重点目標の実現に向けた4つ重点	
<p>&lt;重点1&gt;主体的・対話的で深い学びの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得</li> <li>○各教科等の「<b>見方・考え方</b>」を活用しながら、<b>思いや考えを形成・表現する活動等を通して、知の体系化を図る深い学びの実現</b></li> <li>○<b>学習の見通しをもち、分かったことやできたことを実感できる「自己の学びの調整」</b></li> <li>○<b>子どもの心理的安全性が守られる学習環境づくり</b> <span style="float: right;">○文房具としての個人端末の積極的な活用</span></li> </ul> <p>&lt;重点2&gt;豊かな心</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自他を大切にすることなどの道徳性の育成</li> <li>○<b>生徒の心理的安全性の基盤となる学習規律と規範意識の醸成</b></li> <li>○生徒理解を基盤とした生徒の「自己指導能力」の育成に向けた生徒指導の充実</li> <li>○「自己の生き方」を見つめ、「なりたい自分」を実現するキャリア教育の推進</li> </ul> <p>&lt;方策3&gt;健やかな身体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全管理・安全教育の充実（全体計画の実施）○交通安全、災害時の命の確保等、安全教育の充実と校内の安全管理</li> <li>○地域と一体となった体力づくり（運動に慣れ親しむ教育環境のづくり）</li> <li>○家庭と連携した望ましい生活習慣の定着 <span style="float: right;">○各種調査結果を活用したアセスメント</span></li> </ul> <p>&lt;方策4&gt;地域に開かれた信頼される学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○目指す学びの姿（教育課程）の実現に向けた学校運営協議会（コミュニティスクール）の機能化</li> <li>○<b>教職員にとって安全・安心な職場環境の整備</b></li> <li>○<b>働き方改革（学校DXの推進と業務・体制等の見直し）の確実な推進と持続可能な学校体制づくり</b></li> </ul>	

#### 4 【生徒・教職員のウェルビーイングと学習指導の充実】の実現に向けた4つの具体的な方策

##### 方策1 いじめの早期発見・解決、不登校問題への対応

- 心理的安全性の確保**
  - ・生徒の居場所・絆づくり（学級づくり・特別活動等）
  - ・日常的な**教育相談と観察**、諸検査（QU,アンケート）の活用を通じた**生徒理解**
  - ・通級指導教室と別室（リフレッシュルーム）の充実
- 生徒理解に係る特別支援コーディネーターを核とした校内体制の確立とアセスメント
- 警察、保健福祉部、医療機関、専門機関等との連携**
  - ・校区小学校、高校との連携と情報共有

##### 方策2 教職員の資質・能力の向上

- 研修担当者を核とした、授業づくりに活用できる校内研修の充実
- 研究大会やオンデマンド研修等の積極的な参加と、教員間での資料等の情報共有**
- 教科等における**個人端末**の効果的な活用の推進と**「見通す・振り返る」学習活動**の位置づけ  
(芦別スタンダード)
- 芦別中学校公開研究会の開催
- 各協議会の機能を生かした校区小学校・芦別高校等との連携

##### 方策3 信頼される学校

- 教職員のコンプライアンスの遵守**
  - ・体罰防止に向けた**生徒理解とアンガーマネジメント**を通じた禁止の徹底
  - ・飲酒運転の禁止等の交通ルールの遵守
  - ・金銭事故の未然防止に向けた定期的な監査の実施
- 学校運営協議会の機能化と地域や関係機関との連携体制の確立
  - ・HP やタイムライン、学校だより等を活用した積極的な情報発信

##### 方策4 働き方改革の推進

- 「部活動の地域展開」に係る体制の整備**
- 学校DX**（HP、一斉メール、留守番電話、欠席連絡アプリ、アンケート集計等のクラウドの活用）の更なる推進
- 勤務時間に係る**個人の意識化**とコアチーム（企画委員会）による声掛け
- 行事・諸会議等の見直し
- 地域・保護者・関係機関との共通理解**
- 変形労働時間の積極的な活用